天羽城（アモジロ）

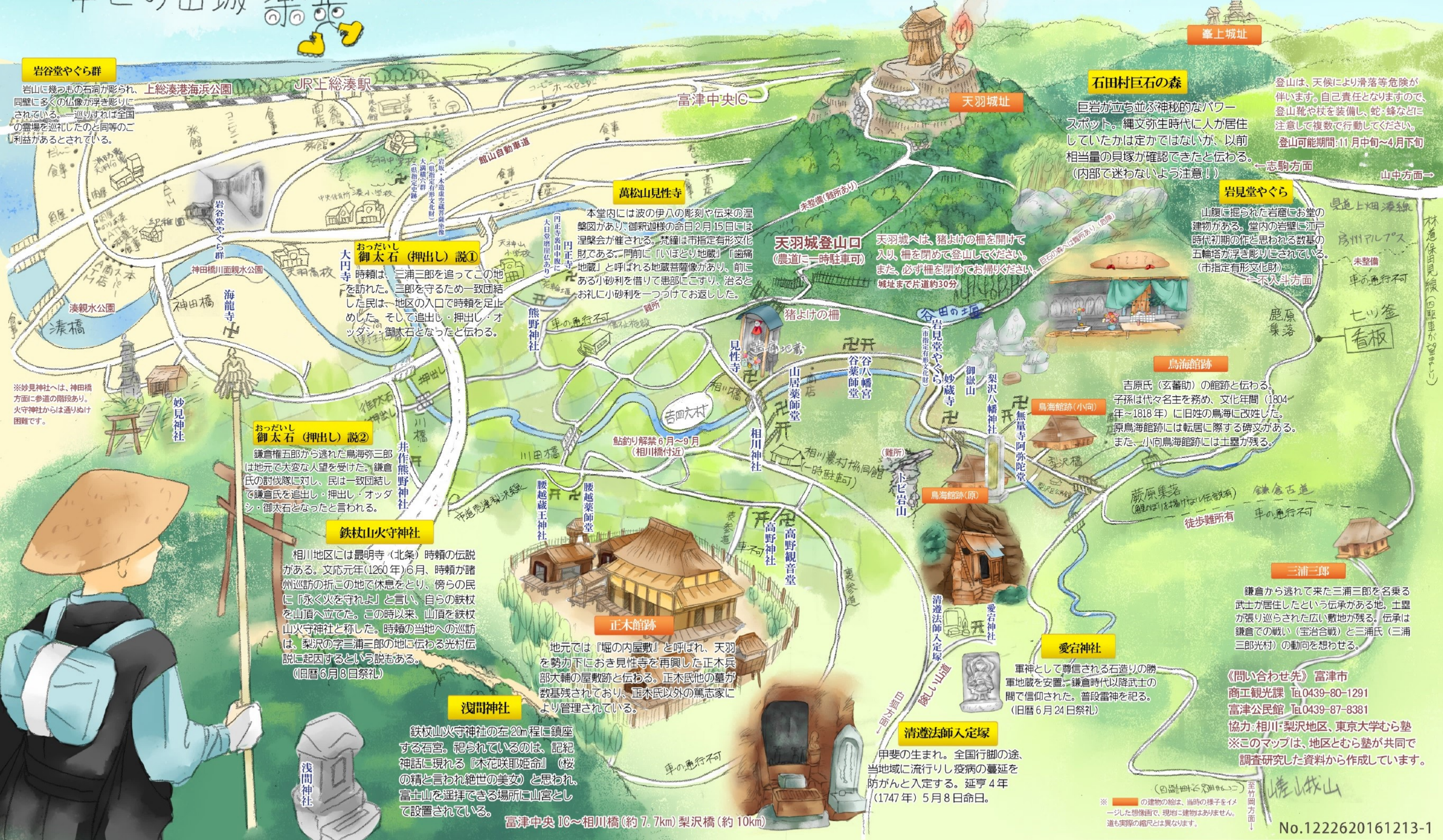
富津市

中世の山城楽歩

相川・梨沢地区には、多くの謎を残す伝説がある。
天羽庄司直胤が築城したと伝わる「アモジロ」または「アモウジロ」と呼ばれる地。
北条氏との戦いに敗れた三浦氏の動向を想わせる三浦三郎という地名がある。
最明寺（北条）時頼が諸州巡訪の途中、立ち寄ったと伝わる鉄杖山。
正木兵部大輔の足跡を今に残す見性寺や正木館跡。
疫病の蔓延を防がんと入定した清遵法師の塚。
神秘的な山あいの郷に、謎を解き明かしに来ませんか？

天羽城址

平安末期に上総国を勢力下においた上総介広常の弟、天羽庄司直胤が築城したと伝わる。天然の要害で、主郭、郭、腰曲輪、石積、堀切、土橋などが今も残る。主郭跡には窪みがあり、狼煙台の跡ではないかと言われている。



JR上総湊駅
上総湊港海浜公園
富津中央IC
館山自動車道
神田橋川面親水公園
湊親水公園
湊橋
神田橋
海龍寺
岩谷堂やぐら群
妙見神社
大円寺
岩坂・木造虚空蔵菩薩坐像（県指定有形文化財）
大満横穴群（県指定史跡）
天羽中学校
湊小学校
中央保育所
天羽高校
天神山小学校
円正寺
（円正寺裏山中腹に大日堂磨崖仏あり）
花輪墳
熊野神社
難所
車の通行不可
福祉施設
押出し
御太石
押出し
川橋
井作熊野神社
川田橋
吉田大村
鮎釣り解禁 6 月～9 月（相川橋付近）
相川橋
見性寺
歯痛地蔵
猪よけの柵
山居薬師堂
相川神社
谷八幡宮
谷薬師堂
相川農村協同館（一時駐車可）
市道売津梨沢線
腰越蔵王神社
腰越薬師堂
表参道
裏参道
車不可
高野神社
高野観音堂
天羽城址
峯上城址
未整備（難所あり）
天羽城登山口
（農道に一時駐車可）
天羽城へは、猪よけの柵を開けて入り、柵を閉めて登山してください。
また、必ず柵を閉めてお帰りください。
城址まで片道約30分
巨石の森へは難所あり（危険）
谷田の堰
岩見堂やぐら（市指定有形文化財）
妙蔵寺
御嶽山
梨沢八幡神社
無量寺阿弥陀堂
鳥海館跡（小向）
鳥海館跡（原）
（難所）
トビ岩山
梨沢橋
梨沢区公民館
←志駒方面
山中方面→
←不入斗方面
県道上畑湊線
房州アルプス
未整備
車の通行不可
林道保田見線（四駆車が望ましい）
鹿原集落
七ツ釜
看板
蕨原集落（鯉のぼりを揚げない伝説有）
鎌倉古道
徒歩難所有
車の通行不可
清遵法師入定塚
愛宕神社
険しい山道
白狐方面↓
至竹岡方面↓
嵯峨山
車の通行不可
浅間神社

岩谷堂やぐら群

岩山に幾つもの石洞が彫られ、同壁に多くの仏像が浮き彫りにされている。一巡りすれば全国の霊場を巡礼したのと同等のご利益があるとされている。

※妙見神社へは、神田橋方面に参道の階段あり。火守神社からは通りぬけ困難です。

御太石（おっだいし）（押出し）説①

時頼は、三浦三郎を追ってこの地を訪れた。三郎を守るため一致団結した民は、地区の入口で時頼を足止めした。そして追出し・押出し・オッダシ・御太石となったと伝わる。

萬松山見性寺

本堂内には波の伊八の彫刻や伝来の涅槃図があり、御釈迦様の命日 2 月 15 日には涅槃会が催される。梵鐘は市指定有形文化財である。門前に「いぼとり地蔵」「歯痛地蔵」と呼ばれる地蔵菩薩像があり、前にある小砂利を借りて患部にこすり、治るとお礼に小砂利を一つつけてお返しした。

石田村巨石の森

巨岩が立ち並ぶ神秘的なパワースポット。縄文弥生時代に人が居住していたかは定かではないが、以前相当量の貝塚が確認できたと伝わる。
（内部で迷わないよう注意！）

登山は、天候により滑落等危険が伴います。自己責任となりますので、登山靴や杖を装備し、蛇・蜂などに注意して複数で行動してください。

登山可能期間：11 月中旬～4 月下旬

岩見堂やぐら

山腹に掘られた岩窟にお堂の建物がある。堂内の岩壁に江戸時代初期の作と思われる数基の五輪塔が浮き彫りにされている。
（市指定有形文化財）

鳥海館跡

吉原氏（玄蕃助）の館跡と伝わる。子孫は代々名主を務め、文化年間（1804 年～1818 年）に旧姓の鳥海に改姓した。原鳥海館跡には転居に際する碑文がある。また、小向鳥海館跡には土塁が残る。

御太石（おっだいし）（押出し）説②

鎌倉権五郎から逃れた鳥海弥三郎は地元で大変な人望を受けた。鎌倉氏の討伐隊に対し、民は一致団結して鎌倉氏を追出し・押出し・オッダシ・御太石となったと言われる。

鉄杖山火守神社

相川地区には最明寺（北条）時頼の伝説がある。文応元年（1260 年）6月、時頼が諸州巡訪の折この地で休息をとり、傍らの民に「永く火を守れよ」と言い、自らの鉄杖を山頂へ立てた。この時以来、山頂を鉄杖山火守神社と称した。時頼の当地への巡訪は、梨沢の字三浦三郎の地に伝わる光村伝説に起因するという説もある。
（旧暦 6 月 8 日祭礼）

正木館跡

地元では『堀の内屋敷』と呼ばれ、天羽を勢力下におき見性寺を再興した正木兵部大輔の屋敷跡と伝わる。正木氏他の墓が数基残されており、正木氏以外の篤志家により管理されている。

浅間神社

鉄杖山火守神社の左 20m 程に鎮座する石宮。祀られているのは、記紀神話に現れる『木花咲耶姫命』（桜の精と言われ絶世の美女）と思われ、富士山を遥拝できる場所に山宮として設置されている。

富津中央 IC～相川橋（約 7.7km）梨沢橋（約 10km）

清遵法師入定塚

甲斐の生まれ。全国行脚の途、当地域に流行りし疫病の蔓延を防がんと入定する。延享 4 年（1747 年）5 月 8 日命日。

愛宕神社

軍神として尊信される石造りの勝軍地蔵を安置。鎌倉時代以降武士の間で信仰された。普段雷神を祀る。
（旧暦 6 月 24 日祭礼）

三浦三郎

鎌倉から逃れて来た三浦三郎を名乗る武士が居住したという伝承がある地。土塁が張り巡らされた広い敷地が残る。伝承は鎌倉での戦い（宝治合戦）と三浦氏（三浦三郎光村）の動向を想わせる。

《問い合わせ先》富津市
商工観光課 TEL0439-80-1291
富津公民館 TEL0439-87-8381
協力：相川・梨沢地区、東京大学むら塾
※このマップは、地区とむら塾が共同で調査研究した資料から作成しています。

※ 🟧 の建物の絵は、当時の様子をイメージした想像画で、現地に建物はありません。道も実際の縮尺とは異なります。

No.1222620161213-1